

3月28日(水) 本年度 第33回(通算 第2909回)

「坂本新世代基金贈呈式」夜間例会

担当/理事会・青少年委員会 18:30～ 釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

(釧路音楽協会) 会長 清水 輝彦様

(メーヴェン釧路ハンドボールクラブ) ゼネラルマネージャー 花畑 教之様、コーチ 植本 健裕様

(釧路幣舞中学校) 吹奏楽部顧問 佐藤 綾子様・多田 佳美様

◆メーキャップ

3/17 (次年度 会長幹事会) 大友 淳君

3/22 (釧路北 RAC) 天坂 雄一君、伊藤 尚嗣君、川村 真一君、佐久間 泰弘君、鈴木 圭介君
高橋 哲也君、高橋 貢君、多田 洋平君、田野竜之介君、中島 仁実君、中嶋 嘉昭君
仁木 久司君、濱屋 宏隆君、平井 昌弘君、平澤 利秀君、星 耕輔君、松田 有律香君
宮下 洋介君、安田 正二君、山岸 弘典君 (以上20名)

3/23 (白糠 RC) 北川健二君

◆出席報告【会員総数 81 名 免除 6 名 出席計算に用いた会員数 81 名】

本日の出席率 出席者名 40 名 メーキャップ 22 名 出席率 76.5%

前々回の修正出席率 出席者名 36 名 メーキャップ 4 名 出席率 50.0%

◆ニコニコ献金

・前君、入会おめでとうございます

～森山 義文君、佐々木 隆哉君、鈴木 圭介君、萩原 昭博君、野口 英寿君、山岸 弘典君

・今日も宜しくお願いします ～伊藤 尚嗣君

・前君、入会おめでとう。水野さん、山本さん僕のこと忘れないで下さい ～平井 昌弘君

・5年間お世話になりました ～山本 大介君

・3年間お世話になりました ～水野 光輝君

・転勤の皆さんお世話になりました ～田村 憲一郎君、横田 國勝君、迫田 武君

・水野さん、山本さんお世話になりました。前君、入会おめでとう～佐渡 正幸君、中島谷 友一郎君

・転勤の皆さん、頑張ってください ～中嶋 嘉昭君

◆会長挨拶 << 森山会長 >>



まずは本日ご入会された前義幸君大変おめでとうございます、また1名有能な若い方がご入会されましたこと心より大歓迎いたします、今年度3人目の新入会員となりますが無理をしても3回から5回は例会に休まず出席していただくことでその後はクラブの仲間にどんどん打ち解けていきますのでどうぞ最初だけでも休まず出席を頑張ってみてください。

先週 21 日より 13 名で台湾の RC を訪問し 8 月に開催される

60周年記念式典の開催をご案内してまいりました。21日は8名の宜蘭ロータリークラブの方々が空港までお迎えくださり、その後夕食会を開催していただきました、また翌日の例会に出席し、その後熱烈な宴会を開催していただきました。宜蘭ロータリークラブには今年86歳になられるパストガバナーがいらっしゃいましてこの方が私共釧路北 RC で38年位前にテレビを贈呈した時の宜蘭ロータリークラブの会長だったそうです。今回当時の記事が載った大変貴重な25周年の記念誌を一冊贈呈して頂きましたのでしばらくの間は例会で回覧していただきたいと思います。

例会後に開催されました懇親会はいつものように熱烈歓迎の内容でとても短時間でお話出来ませんが

8月の60周年にはパストガバナーをはじめ20名以上の団体で釧路を訪問するということですので私共もいつものように心から熱烈歓迎したいと思います。

さて本日の例会はまさに釧路北 RC の王道というべき坂本新世代基金の贈呈式となります。1996－1997年に坂本一会員がガバナーに就任した際に実施された「新世代会議」の成果をもとに創設された基金となります。この基金の目的は新世代や次代を担う青少年の健全育成に寄与することを目的としています。本日は大変お忙し中、先ほどご紹介いたしました3団体の皆様方にお越しいただきました。それぞれの団体の皆様には簡単ではありますが活動のお話をいただき私共の基金の贈呈を行いたいと思います。この基金が釧路地域とロータリーの活動のさらなる活力となることを大いに期待しまして本日の会長挨拶とさせていただきます。

以上今年度33回目の会長挨拶を終わります、どうもありがとうございました。

◆幹事報告 《鈴木幹事》



1. 次週は、4月4日（水）昼例会・社会奉仕委員会担当の「母子の健康月間によせて」でございます、助産院マタニティアイの成瀬様をお呼びしてご講演いただきます。
2. 第9回理事会議事録を会場に備置きしております。
3. 平成30年4月のロータリーレートは1ドル104円となっております。

回覧

1. 釧路北ローターアクトクラブ様より4月9日例会案内を回覧しております。
2. 平成29年度「市民憲章くしろ」が届いておりますので回覧しております。
3. 公益財団法人米山米吉記念館から官報が届いておりますので回覧しております。
4. ザロータリアン2月号を回覧しております。

◆委員会報告

◆本日のプログラム

「坂本新世代基金贈呈式」夜間例会

担当 理事会・青少年委員会



長内理事

本日は坂本新世代基金贈呈式であります。坂本ガバナーは私の伯父にあたる人なんですけれども、若い人たちの支援をしようという事でありまして、我が北ロータリークラブの事業の一つでございます。本日は音楽協会さん、幣舞中学校吹奏楽部さん、メーヴェン釧路ハンドボールクラブさんの3つの団体がいらしております。今日はそれぞれの団体よりお話を伺いたいと思います。

釧路音楽協会 会長 清水 輝彦様



ただいまご紹介いただきました釧路音楽協会の会長をしております清水輝彦と申します。ロータリーとしては釧路クラブの方で何年か活動させていただいており、お顔見知りの方も何人いらっしゃいますが、今日は本当にありがとうございました。釧路音楽協会は今年で53年目になります。

どんな団体かと言いますと、根釧地域で音楽活動をしている演奏家ですとか、学校の先生とか音楽を生業としている方が正会員で約35名です。それからそれを支える私を含めてアマチュア

の音楽愛好家とかそういった方たちが約100名ということで、結構大所帯ではありますが活動しております。大きなコンサートとしていくつか有るんですけれども、一番長く続いているのが釧路ジュニアコンサートといいまして、会が出来た年から今年で53回目です。一度も欠かさずにやっております。ですから釧路管内で音楽関係をされている方は勿論ですが、私みたいな音楽が好きという方も結構いらっしゃいます。昔はなかなか音楽の発表の機会が無かったので、若い人たちにステージに慣れて頂くと共に、その厳しさも感じてもらいながら成長していただけたらという事で始まった会です。

最盛期には2日間に亘ってやっていた時代もありました。ところが少子化その他の事がありまして、こここのところ10年前後ぐらいの間で出演してくださるお子様たちが居なくなってきて大変苦労しました。きちんとした運営をする為に、会場は「まなぼっと」の大ホールでやるので、それなりにお金がかかってしまうという事で、音楽協会もかなりの予算を使って子供たちの将来に向けた取り組みをしてまいりましたところ、北ロータリークラブから貴重なお金を頂くという事で、実は昨年一度頂いております。その時のことについてはご報告さしあげたり御礼をさしあげたり、それからパンフレットの中にそのことを書かせて頂いております。中には聞きに来てくださった方もいらっしゃるのかなと思うんですが、実は去年は出演者16人と、特別参加という事で釧路湖陵高校の合唱部NHKの音楽コンクールの全道大会で決勝に残りまして全国大会に行かれまして、特別出演という形で出て頂きました。

皆様方から頂いた貴重なお金は運営の資金ということで使わせていただき、参加料をなるべく抑えて出やすくする事が出来ました。聞きに来てくださったお客様が、これまで130人くらいで低迷しておりましたが200人を超えるようになりまして、今年は出来れば300人にしたいと思っておりますので、どうか皆様方もお時間が許せば是非足を運んで頂ければと思います。

本当に私の大先輩である坂本一先生の気持ちを受け継ぎ、若い世代を育成していくために今年も活用させていただき、またきちんと報告させていただきたいと思います。本日はどうもありがとうございました。



この度は、私ども幣舞中学校吹奏楽部の方へご支援いただき本当にありがとうございました。このような場所からご挨拶させていただくのは非常に緊張しておりますが宜しくお願いします。

幣舞中学校はご存知の方もいらっしゃると思いますが、東中学校と弥生中学校が統合してできた学校です。13年が経っております。私たち吹奏楽部が使っている楽器は、その頃なのかいつ購入したのかというような非常に古い楽器も多くて、そんな中で子供たちと一緒に活動しております。

現在部員は25名おります。今度3年生になる生徒が15名、今度2年生になる生徒が10名で活動しています。主な活動は構内の活動が多いのですが、外に出て演奏する機会もあります。あと港まつりの音楽パレードやクータン広場という港町ビールの前で、パラソルショップというものが開かれているのですが、そのステージで地域の方に音楽を聴いていただいております。

今年はインフルエンザの関係でまだ実現できていないのですが、啓生園さんに訪問して演奏させていただいております。それと今年は3月に釧路小学校さんの定期演奏会に参加させていただいて、合同で演奏いたしました。学校の中では入学式において新入生を迎えるための歓迎コンサートを行い、中体連など部活動の壮行会での演奏や夏のコンクール、秋には文化祭にて演奏しています。また定期演奏会を行ったり冬にはアンサンブルコンクールなど、非常に沢山の行事で子供たちが頑張っております。

今回ご支援いただいたお金では、打楽器の修理にまわさせて頂きたいなと思っています。実は、ティンパニという楽器があるのですが、これは弥生中学校のときから使っている凄く古いものなんです。でも凄く高くて修理するのも高くて、釧路にはなかなか修理できる方も居なくて、札幌から来ていただいて見てもらい、それで直るかどうかという感じです。今の状態ですと音を合わせてたたいてみると、演奏している間に音が変わってきちゃうんです。それでその修理の方に今回ご支援いただいた金額で使わせて頂きたいと思っております。いろいろと至らない点が多いんですが、非常にみんな喜んでおりますので、何とか頑張って今年のコンクールで良い成績をおさめられるようにしたいなと思っております。この度は本当にありがとうございました。

メーヴェン釧路ハンドボールクラブ ゼネラルマネージャー 花畑 教之様



メーヴェン釧路ハンドボールクラブでゼネラルマネージャーをやらせてもらってます花畑教之と言います。本日は昨年に引き続き釧路北ロータリークラブ様には、多大なるご協力をいただきまして誠にありがとうございます。当クラブは2009年に発足されて9年が経過し10年目の活動を行っております。

この約9年の中でメーヴェン釧路ハンドボールクラブを巣立っていった子供たちが、釧路の各方々でハンドボール部の中心選手として

活躍している姿を、嬉しく見ている日々を過ごしております。

第1期の卒業生は今21歳でして、彼は消防士として日夜頑張っております。その下の世代の大学1年生は日本大学に一人、札幌大学に一人ということで頑張っております。日本大学の選手につい

ては、昨年アンダー19日本代表に選ばれて世界大会に出場してきました。16カ国中で日本が8位ということで、アンダー19の世界大会では過去最高の成績を収めて帰ってきたという事で、凱旋で釧路に来て、メーヴェン釧路ハンドボールクラブに顔を出してくれました。子供たちにとっては憧れの選手ということで、うまくいくと将来日本のハンドボール界を背負って立つ男になってくれるのかなと期待をしております。

ハンドボールの場合は釧路では、アイスホッケーやスピードスケートの方々が、オリンピックに出場したりと世界で活躍する選手が多くいるんですけれども、ハンドボールでは釧路ではまだ誰も居ない状況なので、一人でも多くの選手を輩出できるようにしたいです。あとはハンドボールという競技を子供たちに分かってもらいたいので、子供たちに経験してもらってハンドボールという競技が楽しい競技なんだという事で、本当に好きになってもらえるような活動を今後していきたいと思っています。まだまだ9年でこれから先、10周年、20周年、30周年というふうに続けていけるように一生懸命頑張っていていきたいと思っています。

私たちの活動の中で体育館練習をするときは、湿原の風アリーナやM O Oの体育館を利用して練習をしておりますが、使用料もかなりの金額がかかっております。そういった中で、釧路北ロータリークラブ様からの支援というのは、本当に私たちにとって大きなものになっております。更に頑張ってやらなければならないなと思っています。これからも一生懸命ハンドボールを普及させるために頑張りますので今後とも宜しくお願い致します。本日はどうもありがとうございました。

メーヴェン釧路ハンドボールクラブ コーチ 植本 健裕様



メーヴェン釧路ハンドボールクラブでコーチをしております植本と申します。本日はこのような基金を2年連続ご推薦いただきまして誠にありがとうございます。先ほどGMの花畑の方からもクラブの説明がありましたが、メーヴェン釧路ハンドボールクラブは2009年6月に道東で初の小学生を対象としましたハンドボールクラブとしてスタートいたしました。今年で9年目を迎えまして、現在メンバー構成は小学生が33名、中学生が16名の子供たち49名と我々指導スタッフ5名で指導と運営をしております。当クラブは鳥取西小

学校で教員をしている中川満則というものが、監督としてクラブを率いているんですけれども、現在日本ハンドボール協会の指導育成部門で若手有望選手の発掘を日本全国からしたり、小学生や初心者向けにハンドボールを簡単に紹介した本を作ったりしており、結構日本でも知られている指導者が、我々の監督でございます。指導スタッフは全員有資格者でございます。日本体育協会の公認指導員と日本ハンドボール協会の指導員資格を皆持って、子供たちに指導と育成という事を掲げてクラブを運営しております。なぜ指導運営の話をしたかと言いますと、今後部活動について日本国内で騒がれておりまして、部活動がどんどん我々のようなクラブ化されていく方向に向かっていくのではないかと、その中において青少年と接する我々は、資格をもってしっかりと子供たちと接して育成指導をしていくという事を我々のモットーとして、今後の日本のスポーツを見据えてクラブ活動しております。クラブの過去の実績としまして、2015年に小学生男子が北海道でアベック優勝しましてその世代が中学3年生を迎えます。今この世代を期待しておりまして、今年12月に埼玉県で行われるJOCカップという大会を目指して日夜練習に励んでいるところであります。北海道予

選では函館と札幌までバス移動しながら毎年小学生は年2回、中学生は年3回の遠征をしております、その中で釧路北ロータリークラブ様からのご支援が、保護者そしてスタッフ共に感謝をいたしているところでございます。子供たちが貴重な試合での経験や挑戦する可能性が広がっていくことが僕らの一番の願いでありまして、その願いを北ロータリークラブ様のご支援のもと、我々が実現できるという事が有難く感謝しているところでございます。その子供たちが今後卒団していった、また釧路に戻って来て我々のように子供を育てて釧路の子供を元気にしたい、釧路を活性化させたいと思ってもらえるような子供たちを指導育成していきたいと思えます。この度のご支援本当に大切にさせていただきます。ありがとうございます。

